

# この本の使用方法

## ①指導のねらい

何を児童に定着させるか、指導のゴール(指導目標)です。

## ②学習指導要領

指導に関連している学習指導要領の内容です。関連のある学習を行っている最中や直後に本指導を行うと、児童も興味を持って本学習への意欲向上につながります。

## ⑤板書例

③の授業展開例に沿って授業した場合の板書例です。

The image shows a collage of pages from the 'Safety Handbook'. The pages are numbered 1 through 5. Red lines and circles highlight specific parts of the text and diagrams. The pages include:

- Page 1:** Introduction and Learning Objectives (学習指導要領).
- Page 2:** History of Earthquakes in Fukuoka Prefecture and Japan (福岡県や日本の地震の歴史).
- Page 3:** Lesson Examples (授業展開例).
- Page 4:** Lesson Plans (授業計画).
- Page 5:** Additional information and references (補足説明).

## ③授業展開例

各章とも15分での活用を想定した授業展開例です。

## ④補足説明

副読本には記載できなかった説明や、児童によりわかりやすく説明するための知識、児童の学習意欲向上及び理解度向上につなげる補助資料(動画やwebサイトなど)を掲載しています。

「命をまもるガイドブック(地震・津波編)」とその指導参考資料はスマホやタブレットでもご覧いただけます。

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/bousai-hukudokuhon2.html>



## もくじ

第1章 福岡県や日本の地震の歴史	2
第2章 地震	9
第3章 津波	16
第4章 避難するときの注意	21
第5章 あなたに今できる事	21
参考用ウェブサイト	29